

【2026 年度/専門科目領域/人間コミュニケーション学科】

試	定期試験は行わない。 達成度評価・評価のポイントを参照		
---	--------------------------------	--	--

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	50	0	0	50	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	10	0	0	5	15
	思考・推論・創造する力	0	10	0	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	5	5
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	5	15
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	10	20
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	5	15

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
レポート	①	✓	レポートを提出する。授業内容を理解しているか、自分で考えたことを自分の言葉で書いているか等で評価する。テーマは授業中に伝えることとする。	レポートはコメントを伏して返却する。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①	✓	毎回授業の終わりにリアクションペーパーの提出を求める。授業を通して理解したこと、ワークを実施してみて感じたこと等について書いてもらう。ワークへの積極的な取り組みも併せて評価する。	次回の講義の始めに、前回のリアクションペーパーについてのコメントし解説する。ワークについては、実施後コメントを行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			

備 考

他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	教育相談室及び発達支援、クリニック等での現場経験があり、臨床心理士及び公認心理師として 25 年の臨床経験を有する。
実践的授業の内容	専門性と現場経験を活かして、発達心理学に関する基本的知識を分かりやすく教授する。
そ の 他	生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は対面授業の参加を認めない。